

せいじのみかた

タウンニュース

2018.11.23号

『せいじのみかた』VOL.98

砂漠に落とされた

コンタクトを採すようなもの

神奈川県議会議員 飯田満

県議会では決算特別委員
員会が開かれ、議論が繰
り広げられました。

〈飯田〉政府も閣議決定し
てまでPCB廃棄物の処
理を自治体に促している。
その根拠に対する県の認
識は。

〈環境農政局〉カネミ油症
事件の原因物質で、人の
健康や生活環境への被害
を生ずる恐れがある。地
球規模の環境問題として
法の期限内処理をめざし
ている。

〈飯田〉民間が保有するP

CBも平成35年3月末ま
でに完全処理が必須だ。
県内どこに幾つPCBが
存在するか分からないだ
けに、砂漠に落とされたコ
ンタクトレンズを採すよ
うなもの。どのように根
絶を図るのか。

〈環境農政局〉変圧器等の
電気設備設置者約1万4
000事業者にアンケー
トを実施した。未達事業
者の存在確認、掘り起こ
し調査を確実に実施して
いく。

〈飯田〉中小企業にはPC

B処理に7割の補助制度
がある。その原資は国と
都道府県で560億円を
基金に積上げる。その原
資で約18億円もの運用益
を出しているが、それは
有効に使われるべきだが
県の考えは。

〈環境農政局〉原資は税金
だけに目的どおりに使わ
れるべきと考えている。
PCBとは？

ポリ塩化ビフェニルの略称。絶縁
性・不燃性が高く幅広い用途に使
用されてきた。国内最大の食品公
害事件として昭和43年カネミ油症
が発生。その原因物質。



PROFILE

- 川崎市生まれ
- 横浜市立瀬谷中学校
- 東海大山形高校
- プリンスホテル
- 衆議院議員秘書、横浜市長秘書
- 川崎市議会議員
- 妻・子供3人の5人家族

飯田みつるのオフィシャルサイトで
ブログ毎日更新中！ 飯田みつる 検索

Facebook リアルタイム情報

<http://facebook.com/iidaman.net>



決算特別委で論戦